

令和8年度

学校経営方針



上尾市立東小学校

令和8年度 上尾市立東小学校 学校経営方針

校長 松澤 歩

1 学校教育目標

笑顔 かがやく 東っ子

○じっくりと考える子 ○相手を思いやる子 ○心と体をきたえる子

教育基本法を基本理念として、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会をつくる」という目標を、学校・家庭・地域で共有し、連携、協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を育むために、学校教育目標「笑顔 かがやく 東っ子」を定める。

予測困難な時代の変化に積極的に向き合い、自己肯定感を高くもち、主体的に課題に取り組み、友達と協力し合い、たくましい力を育成することを目指して、子供たちの笑顔を輝かせるための学校経営を推進する。

2 学校経営の基本方針

夢を育み 未来を創る 東小学校 ～みんな笑顔 みんな輝け 東っ子～

学校目標の具現化のために、本校では、夢を育み、未来に向かって生きる児童を育成していく。児童が笑顔で輝きながら、積極的に課題に立ち向かっていけるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいく。

(1) みんなが笑顔になるために

- 児童が「できた」「分かった」と実感できる授業
- 児童が「やってよかった」と感じる声かけ
- 児童が安心できる環境づくり

(2) みんなが輝くために

- 児童の主体性を高める授業
- 児童の自己肯定感を高める学級経営
- 他者との協働のよさを感じる学校行事

3 目指す学校像

家庭・地域から信頼される学校

- たくさんの成功体験で子供を笑顔にする学校
- 安全で安心できる学校
- 保護者や地域の期待に応える学校

4 目指す児童像

笑顔いっぱい 東っ子

【東中学校区統一】

- 自分自身で考え、主体的に学ぶ児童生徒
- 心豊かで、自他共に大切にできる児童生徒
- 心身ともに健康で、たくましい児童生徒

5 目指す教師像

児童とともに学び続ける教師

- 児童の学ぶ喜びを充実させるための研鑽に励む教師
- 褒め、認め、児童の自己肯定感を高める教師
- 児童に寄り添い、温かい人間関係を築ける教師

6 本年度の重点

(1) 確かな学力の育成

- 集中して学習するための学習規律を定着させる。
- 自己調整力を高め、進んで学習する力を育成する。
- 専科、一部教科担任制等を行うことで専門性を高めるとともに、多くの教員が関わることできめ細やかな指導を実践する。
- 「上尾市英語力向上プラン」を実践し、グローバル人材を育成する。
- ICT端末の活用を推進し、デジタルとアナログのベストミックスを探求する。
- 総合的な学習の時間を中心とした小中一貫教育を踏まえた教育課程を見直す。
- 校外学習や外部講師を活用した体験的な学習活動を充実させる。
- 読み聞かせ、図書館利用の活性化を通して、読書活動を推進する。

(2) 豊かな心の育成

- 気持ちのよいさわやかなあいさつを、学校、家庭、地域に広める。
- 児童の小さな変化を見逃さない積極的生徒指導を行う。
- 生活アンケートを活用したいじめの未然防止と、組織的な早期発見・早期対応に努める。
- 児童の自己肯定感を高める「ぽかぽか言葉」で積極的に声かけを行う。
- 学校公開日の道徳授業公開や、道徳の日の取組を通して道徳教育の充実を図る。
- 話し合い活動、クラブ活動や委員会活動を通して、主体的に行動できる力を育成する。
- 自分も他者も大切にできる人権教育を推進する。
- にこにこ班遊び(異学年交流)を通して、思いやりの気持ちを育成する。

(3) 健やかな体の育成

- 体育授業等における運動量を確保し、運動技能を向上させる。
- 学校保健、歯と口の健康づくりの取組を継続し、充実させる。
- 交通事故防止、防犯、防災教育の充実のための取組を工夫する。
- 食物アレルギー、救急救命などの緊急時の安全管理を徹底する。
- 学校給食等を通して、食に関する指導を充実させる。
- 休み時間の外遊びを励行する。
- 早寝・早起き・朝ごはんなどの、基本的な生活習慣を定着させる。

(4) 多様なニーズに対応した教育の推進

- 通常学級における特別な支援を要する児童への教育を充実させる。
- 教育相談体制とともに、支援員を活用した児童支援体制を整備する。
- 新たな不登校を生まないために、分かる授業、温かい学級経営に努める。
- ステップルームを活用した居場所づくりを推進する。
- 中学校さわやか相談室相談員、スクールカウンセラー、教育センター等関係諸機関との連携を図り、課題の早期解決に努める。

(5) 質の高い学校教育のための環境の充実

- 教職員の資質・能力の向上のために、学校課題研究を充実させる。
- 教職員による不祥事根絶に向けた、風通しのよい職員室の雰囲気づくりに努める。

- 教職員の時間外在校等時間の縮減と学校における働き方改革を推進する。
- 毎月の安全点検実施と、校内の整理整頓を行い、安全体制を整備する。
- 校務支援システムを活用して、更なる業務改善を目指す。

(6) 学校と家庭・地域・関係機関との連携

- 学校運営協議会と連携した学校運営を推進し、児童の笑顔につながる取組を行う。
- 学校運営協議会を中心にPTA、おやじの会、学校応援団で持続可能な連携体制を構築するとともに、役割を明確化する。
- 地域の教育力を活用し、教育活動を充実させる。
- 東中学校区（東中学校、芝川小学校、東小学校）の連携を深め、小中一貫教育を推進する。